

宮城・南三陸の防災林でボランティア キューアンドエー従業員ら18人参加

コールセンター運営の
キューアンドエー(仙台
市)の従業員とその家族
ら18人が6月22日、宮城
県南三陸町戸倉の海岸
防災林で除草作業などの
ボランティア活動を行っ
た。同社は2022年
同町にサテライトオペ



レーションセンターを
開設した縁で、沿岸林を
再生する宮城県のみやぎ
コーストプロジェクトに
賛同。「キューアンドエー
未来へつなぐ杜」との
プロジェクト名を付け、
昨年から0・3畝の防災
林の管理を行っている。

この日は参加者がクロ
マツ林で草取りをしたり、
木に絡まったツルを切り
落したりした。参加者
は「大震災で失った宮城
の美しい海岸防災林を
再生させるために、クロ
マツを保育する活動を
継続しながら減災につな
げていきたい」と話した。



防災林の
管理活動は
昨年2回実施
宮城県森林
インストラク
ター協会の
指導を受け
ながら、作業
を行った。
同社のプロ
ジェクトは来
年秋に宮城県
で開催される
全国育樹祭
の記念行事
に認定されて
いる。